



Link People
for Happiness



第31期

中間株主通信

平成24年4月1日～平成24年9月30日

5つの事業が連携しALLシステナとして、ITに関する幅広い領域で



トータル・ソリューション・サービス

企画・提案

設計

開発・構築

導入

教育

ヘルプ
デスク

運用・保守

企画から保守までのトータル・ソリューション・サービスを提供しています。

ソリューションデザイン事業



プロダクトソリューション

モバイル端末・基地局、車載システムや情報家電など、組込みソフトの開発・品質評価を行っています。

サービスソリューション

アプリ・コンテンツの開発、プラットフォームの設計・構築、モバイル端末や各種デバイス向けの新商材・新サービスの開発・販売を行っています。

金融ソリューション

金融機関向けの基幹・周辺システムの開発を行っています。

主要顧客：通信キャリア、通信機器メーカー、インターネットビジネス企業、損保、生保、銀行

ITサービス事業



システムやネットワークの運用・保守・監視、ヘルプデスク、データ入力、大量出力など、ITに関する様々なアウトソーシングサービスを行っています。

主要顧客：電機メーカー、外資系企業、官公庁

ソリューション営業



サーバー、パソコン、周辺機器、ソフトウェアなどのIT関連商品を企業向けに提供しています。また、基盤構築、仮想化など、IT機器に関連したサービスを行っています。

主要顧客：電機メーカー、外資系企業

クラウド事業



「Google Apps」、「Microsoft Office 365」などのクラウド型サービスの提供や導入支援を行っています。また、独自サービス「cloudstep」を展開しています。

主要顧客：一般事業法人 (中堅から大企業まで)

コンシューマサービス事業



グループ会社の株式会社GaYaが主体の事業で、スマートフォン向けソーシャルゲームの企画・開発・提供を行っています。

主要顧客：SNSサイト運営会社

株主の皆様へ — 当第2四半期の連結業績概況

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)の概況につきましてご報告申し上げます。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月
代表取締役社長 逸見 愛親



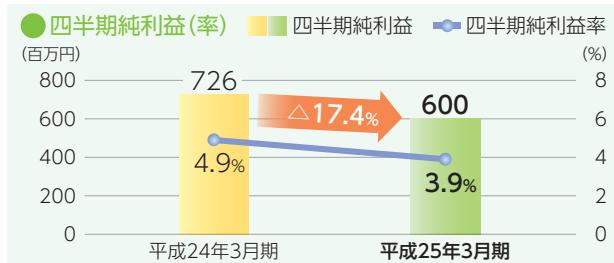
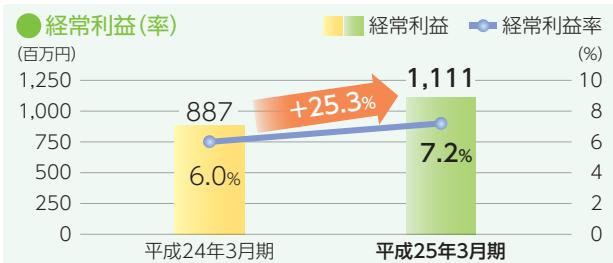
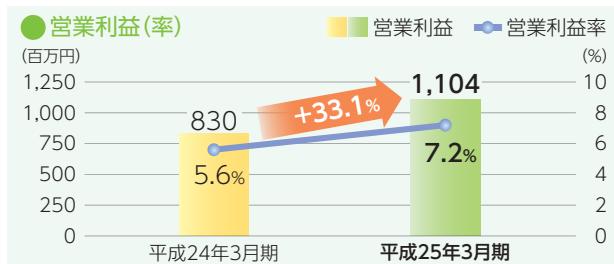
業績概況

売上高
営業利益
経常利益

カテナ株式会社を吸収合併してから3年目となり、ALLシステナとしての総合営業体制が確立しつつある中、事業間の連携強化により収益力がアップしたことなどにより、前年同期比で増収・増益を達成しました。

四半期純利益

前期は事業譲渡益(3.8億円)を特別利益として計上しており、それを除くと前年同期比で増益となっています。



各事業の概況

ソリューションデザイン

- ・プロダクトソリューション** スマートフォンやタブレットの普及に伴い、基地局や端末の品質検証、プラットフォーム開発や性能改善などの案件の受注が好調です。
- ・サービスソリューション** スマートフォンやタブレットを活用した商品紹介システムやゲームコンテンツの開発、大型オンラインゲームのプラットフォーム開発、デジタルサイネージソリューションなど、新サービスの展開が好調に推移しています。
- ・金融ソリューション** 統合対応など大型案件の受注を積極的に推進するとともに、営業力強化により新規顧客の開拓も順調に進んでいます。

ITサービス

収益力の向上を目的に、グループのリソースをフル活用した「ALLシステナ体制」による営業展開で、「1クライアント複数サービスの提案」を積極的に行っています。

ソリューション営業

営業力の強化、ソリューションメニューの拡充、他事業との連携強化などにより、前年同期比で2ケタの増収・増益を達成しました。

クラウド

規模拡大を第1目標に商品構成の増強、営業力・プロモーション活動の強化など、積極的な投資を行っています。

コンシューマサービス

4月27日に第1弾ゲーム「アイドルメーカー」をリリースしました。今夏リリース予定でした第2弾ゲームは、内容のブラッシュアップのため、12月中旬までリリースを延期し、開発に鋭意取り組んでいます。

●セグメント別売上高(構成比)



●セグメント別営業利益(構成比)

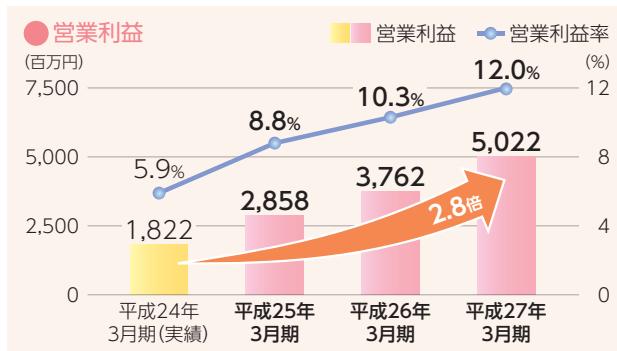
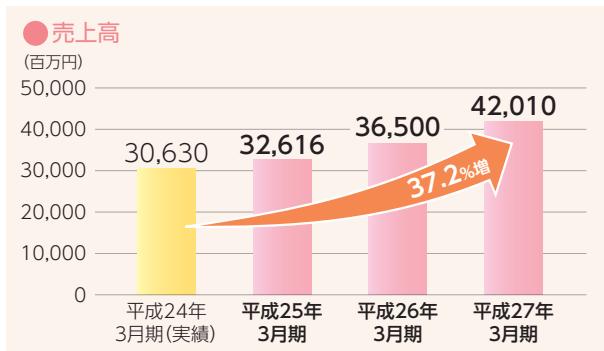


中期3カ年計画 (平成25年3月期～平成27年3月期)

当社グループは、当期中に平成27年3月期を最終年度とする中期3カ年計画を策定し、収益拡大・継続的成長に向けて取り組んでいます。

数値目標

医療、社会インフラ、エアー・クラウド※1、SNS、アジアなどの高成長市場へ新素材・新サービス・新コンテンツを投入することにより、3年間で売上高成長率35%以上、営業利益2.5倍以上、全売上に対する「新素材+新サービス+新コンテンツ+海外事業」の売上構成比20%以上を目指します。



※1 エアー・クラウド：スマートフォンやタブレットとクラウドシステムを連動させ、リアルタイムに業務支援を行うことを目的としたビジネスモデル。当社による造語。

新素材のご紹介 (ソリューションデザイン事業)

Totally Vision

地方競馬場に
続々導入中

デジタルサイネージパッケージ

低コストで導入でき、簡単に操作できるデジタルサイネージ(電子看板)システム。

モバイル端末と組み合わせた情報表示も可能です。

【主な特長】

- 簡単な操作で誰でも更新・変更を行えるため、運用コストを大幅に低減
- 施設やサービスに応じたカスタマイズが容易
- 表示情報のWeb化によりモバイル端末への配信も可能



cloudstep MDM

モバイルデバイスマネジメント



業務で使用するモバイル端末を安全かつ効果的に管理し、情報漏洩などのリスクを防止します。

NFC※2に対応しており利便性が大幅に向上しています。

(機能制限の設定・解除をワンタッチで切替可能)

業界初!

【主な特長】

- 管理ツールで大量の端末を一元管理
- デバイスの機能制限を一括配信
- リモート操作でロック・初期化を行うことが可能
- マルチプラットフォームに対応
- クラウド型サービスのためハードの追加は不要



※2 NFC (Near Field Communication) : 10cm程度の至近距離でデータ通信を行う近距離無線通信の国際標準規格。

cloudstep ComPath

システナ狭域SNSソリューション



TwitterなどのSNSサービスは情報がオープンになってしまうため業務では使いにくいといった声から生まれた、クローズドな環境で利用できる社内向けリアルタイムコミュニケーションツール。

【主な機能】

- プッシュ配信
- 写真添付
- 既読・未読管理
- 位置情報取得
- 検索

スマートフォン (iPhone・Android)、携帯電話、PCなどマルチプラットフォームに対応しています。



タイムライン (時系列) 表示、グループ管理機能だけでなく、業務での利用に便利な機能が多数備わっています。

「スマートフォン&モバイルEXPO」に出展

10月24日から26日までの3日間、幕張メッセで開催されました「スマートフォン&モバイルEXPO【秋】」に出展しました。当社ブースでは、当ページでご紹介した製品の他にも、様々なソリューションを展示するとともに、ブース内でデモンストレーションを行い、多数の来場者の方に最先端の技術をご覧いただきました。



財務諸表 (連結)

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 平成24年9月30日現在	前期末 平成24年3月31日現在
流動資産合計	12,383	14,327
現金及び預金	3,667	4,287
受取手形及び売掛金	7,023	7,991
繰延税金資産	1,289	1,190
その他	403	857
固定資産合計	7,158	7,544
有形固定資産	2,764	2,763
無形固定資産	763	909
投資その他の資産	3,630	3,870
資産合計	19,541	21,871

	当第2四半期末 平成24年9月30日現在	前期末 平成24年3月31日現在
負債合計 ①	6,213	8,285
流動負債	5,936	7,956
固定負債	277	329
純資産合計	13,328	13,586
株主資本	13,042	13,280
資本金	1,513	1,513
資本剰余金	5,397	5,397
利益剰余金	6,518	6,369
自己株式 ②	△387	—
その他の包括利益 累計額	△28	△14
少数株主持分	314	321
負債純資産合計	19,541	21,871

財務諸表に関する トピックス

- ① 負債は、買掛金の減少(1,556百万円)、借入金の減少(558百万円)などにより、前期末と比較して2,071百万円減少しました。
負債の圧縮などにより、自己資本比率は前期末と比較して6.0ポイント上昇し66.6%となりました。
- ② 株主の皆様への一層の利益還元と経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため、自己株式を取得しました。

▶ 取得期間:平成24年5月15日~平成24年9月30日 ▶ 取得した株式数:6,400株 ▶ 取得価額:387百万円

四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

	当第2四半期 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	前第2四半期 自平成23年4月1日 至平成23年9月30日
売上高	15,446	14,731
売上原価	12,430	11,853
売上総利益	3,015	2,878
販売費及び一般管理費	1,910	2,048
営業利益	1,104	830
経常利益	1,111	887
四半期純利益	600	726

通期業績予想 (連結)

当第2四半期の業績は、ほぼ計画通りに推移しているため、平成24年5月9日に公表しました通期業績予想数値は変更していません。

(単位:百万円)

	当期 通期業績予想	前期 通期実績	増減率
売上高	32,616	30,630	6.5%
営業利益	2,858	1,822	56.9%
経常利益	2,867	1,918	49.5%
当期純利益	1,667	904	84.4%

配当について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、安定的で継続性のある配当に配慮し、業績に応じて行うことを基本方針としています。

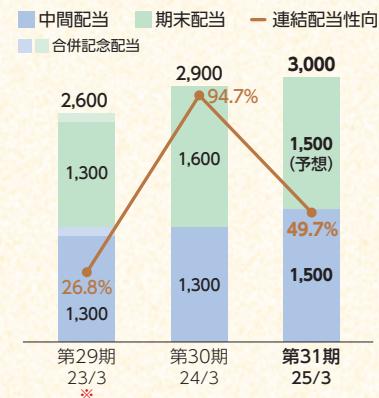
具体的には、各期の経営成績の状況等を勘案して、配当性向40%を目標に、株主の皆様への利益還元策を積極的に行ってまいります。

当期の中間配当は、公表のとおり1株当たり1,500円とさせていただきます。

当期の期末配当につきましても、同様に1株当たり1,500円を予定しています。

※平成23年3月期の中間・期末配当には、それぞれ合併記念配当100円を含んでいます。

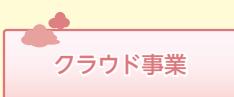
1株当たり配当金の推移 (単位:円)



グループ会社概要 (平成24年9月30日現在)

グループ会社との連携による総合力の強化により、事業の拡大を図っています。

株式会社システナ



▼ 連結子会社

関連する事業

<p>株式会社ProVision (プロビジョン) 資本金：8,500万円 出資比率：88.8%</p>	<p>モバイル端末ソフトの開発支援・技術支援、モバイル端末・アプリの品質検証、システムの運用・保守</p>	<p>ソリューション デザイン事業</p>
<p>東京都ビジネスサービス株式会社 資本金：1億円 出資比率：51.0% (東京都49.0%)</p>	<p>データ入力、大量出力など情報通信分野におけるアウトソーシングサービスの提供 東京都との合併による重度障害者雇用モデル企業</p>	<p>ITサービス事業</p>
<p>株式会社GaYa (ガヤ) 資本金：7,500万円 出資比率：65.0%</p>	<p>スマートフォン向けソーシャルゲームの企画・開発・提供、受託開発・開発支援</p>	<p>コンシューマ サービス事業</p>
<p>株式会社IDY (アイ・ディ・ワイ) 資本金：6,500万円 出資比率：76.7%</p>	<p>携帯電話を含む無線インフラを中心とした各種通信デバイス・通信ソフトの販売、無線通信にかかわる各種開発</p>	<p>ソリューション デザイン事業</p>

▼ 持分法適用関連会社

関連する事業

<p>北洋情報システム株式会社 資本金：9,500万円 出資比率：27.1%</p>	<p>システム構築、パッケージソフトの開発・販売、情報機器の販売</p>	<p>ソリューション デザイン事業</p>
<p>リトルソフト株式会社 資本金：3,500万円 出資比率：20.0%</p>	<p>クラウド環境対応Webアプリ『LSクラウド・ウェア』の開発および同製品を軸としたSIサービスの提供</p>	<p>クラウド事業</p>
<p>iSYS Information Technology Co.Ltd. 資本金：100万米ドル 出資比率：35.0%</p>	<p>モバイルおよび金融機関向けシステムを中心としたオフショア開発 iSoftStone Holdings Limitedとの合併により、中国国内に設立</p>	<p>ソリューション デザイン事業</p>

会社の概況 (平成24年9月30日現在)

会社概要

社名	株式会社システナ
設立	1983 (昭和58) 年3月
資本金	15億 1,375万円
従業員数	単体：1,521名 連結：1,839名
加盟団体	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム (MCPC) 日本スマートフォンセキュリティ協会 (JSSEC) ユビキタスネット社会推進協議会 Oracle PartnerNetwork 日本コンピュータシステム販売店協会 (JCSSA) itSMF Japan

役員

代表取締役社長	逸見 愛親
代表取締役副社長	三浦 賢治
専務取締役	淵之上 勝弘
常務取締役	国分 靖哲
常務取締役	甲斐 隆文
常務取締役	小田 信也
取締役	杉山 一
取締役 (社外)	板谷 嘉之
取締役 (社外)	鈴木 行生
常勤監査役	川口 幸久
監査役 (社外)	佐藤 正男
監査役 (社外)	中村 嘉宏

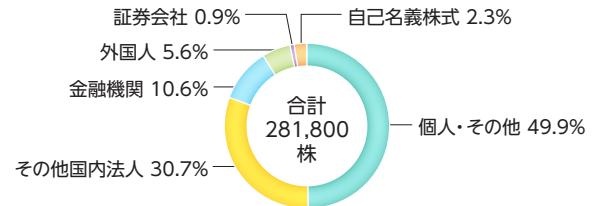
株式の状況

発行可能株式総数	924,000株
発行済株式の総数	281,800株
株主数	10,694名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
SMSホールディングス有限会社	71,412	25.34
システナ社員持株会	11,028	3.91
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	8,771	3.11
ガヤ・アセットマネージャー有限会社	8,740	3.10
株式会社システナ	6,400	2.27
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	5,029	1.78
MELLON BANK, N.A. TREATY CLIENT OMNIBUS	4,000	1.41
国分靖哲	3,071	1.08
三浦賢治	2,808	0.99
逸見由美子	2,494	0.88

所有者別株式分布状況



ホームページのご案内

詳細なIR情報をはじめ、サービスのご案内、コンプライアンスへの取り組みなど最新の情報をご覧ください。ぜひご利用ください。

<http://www.systema.co.jp/>



株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	2317
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.systema.co.jp/)に掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない 事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

住所変更、配当金受取方法の指定等 のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いのお申出先について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL: 0120-782-031 受付時間 平日 9:00~17:00

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

株式会社システナ

本社
〒105-0022 東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング14F
TEL: 03-6367-3840 (代表) FAX: 03-3578-3012 (代表)

大阪支社
〒530-0013 大阪市北区茶屋町19番19号 アプローチタワー18F
TEL: 06-6376-3537 FAX: 06-6359-7012

横浜事業所
〒220-8123 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー23F
TEL: 045-640-1401 FAX: 045-640-1461

広島営業所
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町10-30 東広島Sea Place 504号室
TEL: 082-495-1100



この印刷物は、FSC® 森林認証取得用紙と植物油インキを使用して印刷されています。



この印刷物は、E3PAのゴールド基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA: 環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>



この印刷物は、風力で発電されたグリーン電力にて刷版を出力、印刷されています。
※当印刷物の刷版出力に必要な電力量を0.9kWh、12,000部を印刷するのに必要な電力量を91kWhと計算しています